

討論 (要旨)

討論は議案に対する賛否の態度、考え方を明らかにするものです。

<議案第59号～議案第75号について>

市民の声

市川 哲夫 議員

議案第60号に反対

合川・天名・郡山の3小学校の統合に賛同していない地域住民の方は多く、準備委員会は議論の最中であり、統廃合を急ぐ必要はないため、鈴鹿市立小学校及び中学校設置条例の一部改正については反対する。



自由民主党
鈴鹿市議団

宮木 健 議員

全議案に賛成

議案第59号の学校給食費1億1,269万5,000円について、食材費高騰により対応が遅れたことは問題である。受益者負担分に対して市税での補正であることを周知し、今後の対応をしっかりとっていくことと意見する。



諸 派
(日本共産党)

石田 秀三 議員

議案第60号・議案第63号・議案第66号・議案第69号に反対、その他議案は賛成

3小学校の統廃合について、地域住民の中で反対の声も多くあり、さらに議論する必要がある。小規模校は良くないのか、学校がなくなった地域は良くなるのか、立ち止まって考えるべきである。



市民の声

中西 大輔 議員

全議案に賛成

補正予算の給食食材費補助について、市の見込みの甘さ、市内の子ども全員を対象に考えていないなどの課題があることを指摘し、賛成する。議案第60号について賛成するが、市は早期に天栄中学校区の義務教育学校の具体案を提示すべき。



<請願第4号～請願第5号について>

無 所 属

矢田 真佐美 議員

請願第4号～請願第5号に賛成

学校は子どもたちにとって勉学の間以上に社会性を身につける大切な場であり、教師は保護者に次いで子どもに影響を与える存在である。教職員の給与を含む教育環境の一層の充実を図るため賛成する。



<請願の審査期限の延期について>

諸 派
(公明党)

船間 涼子 議員

請願の審査期限の延期に反対



市民の声

中西 大輔 議員

請願の審査期限の延期に賛成



<請願第7号について>

自由民主党
鈴鹿市議団

太田 龍三 議員

請願第7号に反対

同一の氏を称することにより、家族という一つの集団を構成する一員であることを個々人は実感することができる。家族という社会の構成要素を一つの呼称で呼ぶことには意義があると考えられる。



無 所 属

矢田 真佐美 議員

請願第7号に反対

結婚を機に改姓することは、女性側とは限らずお互いに話し合っている時代の変化も考慮し、市議会でその背景や根拠、懸念される影響などもっと時間をかけて熟議されるべきで、今議会での提出には反対。

